

1年生 働く車見学（10月21日）

1年生の国語の教科書に「はたらくくるま」という説明的文章がありますが、文字や挿絵だけでなく、実際に本物の「働く車」を見学に行きました。



まずは、豊岡河川国道事務所の方々や平野組の皆様が、どのような仕事をされているのか？について、パネルで紹介してくださいました。たくさんの仕事にびっくりです。



早速、「道路パトロールカー」に乗せてもらいました。回転灯を回したり、表示を出したり・・・と操作もさせていただきました。



次に、「標識車」を見せてもらいました。工事や事故の際に見かける車です。クレーンもついていて、たくさんのレバーがあったことにびっくりです。



次は、「高所作業車」。さすがに危険なので乗ることはありませんでしたが、実際に乗ってアームを伸ばしてもらいました。何と16m！すごく高いところへ行っていました。



次は、「照明車」。こちらはとても明るく、夜間の作業に必要です。照明の下にカメラがついていて、別の操作ボックスを使って操作します。子ども達も自分たちが映ったりして大喜びでした。



こちらは、冬季に使用する「塩」です。
道路が凍らないようにするためにまきます。
1袋で1トン。さすがに子ども
達4人がかりでもびくともしません。



それをトラックや作業車に積み込むために、
操作式クレーンを使用します。
実際に1人1人、操作させていただき
ました。バーを避けながら、目的の場
所に移動できたでしょうか？



次は、「除雪トラック」。実際に1人ず
つ乗せてもらい、スノープラウと呼ば
れるブレード部分を動かしたり、その
場をトラックで1周していただいたり
しました。



普段、お家で乗っている車とは目線の高さが随分違ったことと思います。安全面で細かい配慮をしていただき、ありがとうございました。



驚きと楽しさの1時間もあっという間に終わりました。まだまだ様々な車を見たり、いろいろなことを教えていただいたかったのですが、時間のため終わり。最後は記念撮影！



帰りには、たくさんお土産もいただきました。本当にたくさんの方々にお世話になり、子ども達のために微に入り細に入り安全面をはじめとしたご配慮を賜り、ありがとうございました。心より感謝申し上げます。

